



特別支援学校の職場実習のための面接会

が開催されました！！

主催 福岡労働局、公共職業安定所
福岡県教育庁教育振興部特別支援教育課
福岡市教育委員会発達教育センター

令和5年2月28日、福岡商工会議所で特別支援学校生徒の職場実習の受け入れにご協力いただく企業のご担当者様と職場実習を希望する生徒との面接会が3年ぶりに開催されました。



この面接会には、福岡市立特別支援学校高等部1年生22名が参加し、一人1～2社の面接を行いました。参加した生徒は、面接（職場実習）を希望する企業を選択する、企業のことを調べる、応募用紙を記入する、また面接のマナーや質疑応答の練習など、就職活動に近い形で準備を進めてきました。設けられたブースで面接に入ると大変緊張して思うように答えられない生徒いましたが、面接終了後には笑顔がみられた生徒が多かったようです。



↑ 面接の様子

企業・事業所にとっては、実習を受け入れることによって卒業後の採用につなげる人材の確保や、障がい者雇用について社内での理解が深まる、雇用管理の見直しにつながるなどのメリットがあります。今回の面接会に参加いただいた10社の企業担当者は、生徒がどれだけ就労に向けて考えているのか、またどれだけ自分の障がい特性の理解をしているかを把握するため、障がい者雇用を行っているご経験から工夫を凝らして面接を行っていました。

このような面接会を1年生という早い時期に行うことにより、生徒は就職活動や就労することへのイメージをもつことができるなど就労への動機付けに大きな効果があり、生徒が学校での就労支援に取り組む姿勢が大きく変わってくるのが期待されます。

今後は、今回の面接を受け、職場実習を行う対象になった生徒は来年度職場実習を行うこととなります。

～ 参加した生徒・教員の感想をご紹介します ～

生徒より 面接会に参加したことは、私にとって、大きな挑戦でした。まずは、挑戦する企業様が、大切にされていることや仕事内容などを調べました。また、先生と予想される質問で、面接練習をしました。当日は、かなり緊張しましたが、自分なりによく頑張ったと思えました。

教員より 就労の夢をかなえたい生徒にとりまして、たくさんの企業様のブースのある会場で他校の生徒と参加するということは、大変刺激になりました。終了後の顔を見ながら、やはり、体験は宝だとあらためて思いました。また、毎年開催ができることを願っています。

卒業

おめでとうございます！！



今年も特別支援学校高等部生徒が新たな希望と決意を胸に、それぞれの学び舎を巣立っていきました。ここで今春、新たな第一歩を踏み出した福岡市立知的障がい特別支援学校6名の卒業生に社会人としての抱負を語って頂きました。



九州大学事務支援センター エコセンター 福岡中央特別支援学校

私は、夏と秋の2回の実習を経験して、エコセンターでの就職が決まりました。実習中には、機械を使う環境保全（除草作業など）の仕事を経験させていただきました。除草したところがきれいになっていくのを見て、スッキリした気分になり、ぜひこの仕事をしたいと思いました。ジョブコーチの方がそばにいて、頑張ったことをほめてくださったので、心が落ち着いて、よりやる気ができました。働き始めたら、時間いっぱい最後まで仕事に集中したいと思います。

お給料をもらうようになったら、むだづかいをしないで貯金をして、将来ほしいものを買うために使いたいです。



エフコープ生活協同組合 若久特別支援学校

私は、エフコープに就職が決まりました。

生産者の方々とお客様をつなげる役割のある倉庫内作業にやりがいを感じて、この仕事をやってみたいと思い、エフコープの実習に行きました。実習では、トラックへの積み込み、片付け、商品の仕分けなどの作業を体験させていただきました。実習中は朝7時に家を出て、歩いて実習先に行きました。勤務時間に間に合うように出勤し、2週間の実習を頑張りました。エフコープの皆さんは、一つひとつの作業の手順を丁寧に分かりやすく教えてくださったので、安心して作業をすることができました。

働くことで給料がもらえるので、貯金して友達と遊びに行きたいと思っています。

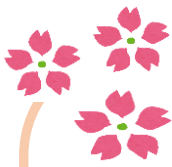
4月から社会人になります。職場の方々とは協力し、仕事に早く慣れるようにがんばっていきたいです。



株式会社 海幸（和風レストラン海幸 福岡空港店） 屋形原特別支援学校

私は、和風レストラン海幸に就職することが決まりました。私には2年生の時から「料理に関する仕事がしたい」という思いがありました。和風レストラン海幸では、2年生から3年生の間に3回実習させていただきました。実習では、お皿の片付け、料理の盛り付け、出し巻き卵作りなど、たくさんの仕事をさせてもらいました。出し巻き卵はお客様に提供できるほど上達しました。職場の雰囲気もとてもよく、皆さんとても暖かい人ばかりで実習の時も楽しく仕事できて、「私はここではたらかいたい！」と思う気持ちが強くなりました。3月中旬からは、いよいよ社会人になります。自分の仕事に責任と誇りを持ち、今まで支えてくれた家族に恩返しができるように、立派な社会人になれるよう、一生懸命がんばります！





琉球通運株式会社

東福岡特別支援学校

私は、琉球通運株式会社福岡営業所に就職することが決まりました。

3年生の実習で、積み込み作業や積み替え作業など様々な仕事を体験しました。重たい荷物をコンテナに積みこむ時、筋力と体力が必要でした。早寝、早起きを心がけました。けがや体調に気をつけて実習をやりきる事が出来ました。

職場の皆様優しく接していただいたりアドバイスをいただいたりして、楽しく仕事をする事が出来ました。体力が必要できつい事もありましたが、やりがいがありこの職場で働きたいと思いました。

卒業後は、自分から積極的にコミュニケーションをとり、早く仕事を覚え、仕事を任せてもらえるように頑張ります。今まで支えてくれた家族や先生方に恩返しができるように立派な社会人になりたいと思います。



株式会社ユニクロ

生の松原特別支援学校

私は、株式会社ユニクロに就職することが決まりました。

これまで様々な業種を経験してきました。一つ一つの実習を通して自分に合う仕事内容なのか、卒業しても続けて働くことができる仕事なのかということ、毎回考えながら実習に取り組んできました。その中で、高校生の頃からファッションに興味があったので、3年生の実習から服飾業界での仕事を希望することにしました。そこで紹介してもらったのが株式会社ユニクロでした。実際に体験実習をして、そこで働いているスタッフのお客様に対する姿勢に感銘をうけて、さらに希望が強まりました。数回にわたり、実習を繰り返し、内定をいただくことができました。

今後は社会人1年目でわからないことや不安なことがたくさんありますが、会社に入って、いろいろな人と関わりながら様々なことを学びつつ一人前のユニクロスタッフになりたいと思います。



ハウス食品株式会社

特別支援学校「博多高等学園」

私は、ハウス食品株式会社福岡工場に就職する事になりました。ライン作業でラーメンのスープの包装の仕事をします。三年生で二回、現場実習を経験しました。一回目の実習では、ミスがあったり、集中が切れたりしていましたが、経験を積んで、課題を克服していきました。二回目の実習では、職場の方からアドバイスをいただき、複数の作業を同時にこなせるようになりました。また、自分の仕事で、ラーメンを食べたお客様を笑顔にできると知り、やりがいになりました。

私の社会人としての目標は、人を笑顔にできる人になる事です。そのために、私は自分の仕事を正確にこなし、安心安全な製品をお客様にお届けできるように一生懸命頑張ります。

これまでに実習の受け入れをはじめ、様々な形で生徒達を応援してくださった皆様には心から御礼申し上げます。

また、卒業生の今後のご活躍を期待しています！！



特別支援学校「技能見学会」が 開催されました！



令和4年11月16日に特別支援学校「技能見学会」及び企業と教職員との「交流会」が福岡市立特別支援学校「博多高等学園」で行いました。

これは特別支援学校高等部生徒の日頃の職業技能習得の成果を企業の皆様の前で披露するもので、福岡県及び福岡県教育委員会主催、福岡労働局、福岡市教育委員会共催で3年ぶりに開催をいたしました。

当日は福岡県内 39 の企業や支援機関から担当者 57 名が参加され、博多高等学園の就労に向けた取り組みなどの説明を受けた後、作業学習の見学をされました。その後は、各特別支援学校の進路担当教諭と企業の方々の交流会も行いました。

参加された企業・支援機関のご担当者様からは、「就職する上で必要なことを1年生のうちから学ばれていて、一緒に働かせていただきたいと思いました。」「雇用までの流れを理解でき、準備するものが把握できました。」などの感想をいただきました。

新型コロナウイルス感染症拡大の状況が続き、生徒と企業の方との交流の場が少なくなりましたが今回、直接企業・事業所の方々と接することは、就労の意識を高める上でとても大切な体験になります。この貴重な体験を生かして今後の実習や就職活動を頑張ってください。



←作業学習で制作した商品の販売の様子

→ 福岡県立築城特別支援学校生徒が「オリヒメ」を操作し、販売商品の紹介を行いました。



夢ふくおかネットワーク 障がい者雇用ガイドブック



■ ガイドブック vol.1

特別支援学校高等部生徒の採用までのステップや雇用について Q&A 方式で掲載



■ ガイドブック vol.2

職場に適應するための継続的なサポートや各種参考資料シートについて掲載

障がい者雇用のためのノウハウを詰めた「障がい者雇用ガイドブック」を夢ふくおかネットワーク企業部会で作成しています。障がい者雇用のある企業・事業所の方だけではなく、教員、保護者の方にもぜひご覧いただき、就労に向けての支援に活かしていただきたいと思います。福岡市発達教育センターホームページに掲載しておりますのでぜひご覧ください。

福岡市教育委員会 発達教育センター

福岡市中央区地行浜 2 丁目 1-6

TEL 092-845-0015 FAX 092-845-0025

E-mail yume_network@city.fukuoka.lg.jp

HP <http://www.fuku-c.ed.jp/schoolhp/hattatuc/>

「夢だより」についてのご感想、ご意見などをお寄せください。

※左記参照

